

2005 年 8 月 11 日

コンテック

近藤 様

岡山県瀬戸内市

Toshi.

本日、DiSEqC DS41P2 が届きましたので評価結果を、ご報告いたします。

接続チューナー：ZDX - 7100CI (ZINWELL)



対象衛星	LNBF	局発	パラボラ
1 . KoreaSat2/PalapaC2	ZKF-J21N(エハ <sup>+</sup> -カ)	9.75/10.6GHz	80cm ㊦セット
2 . JCSAT3	AKD-1490	10.75GHz	45cm ㊦セット
3 . PAS8-Ku	ZKF-H21N	11.3GHz	75cm ㊦セット
4 . NSS-6	SPC WC-12P・G	10GHz	45cm ㊦セット

同軸ケーブルはマスプロ S-5CFB (15m ~ 20m)

#### 【動作結果】

4 端子とも全て正常に動作します。

- 1 . NSS-6 用に使用している LNBF は電流が多く、どのメーカーの DiSEqC SW に接続してもチューナーが暴走してしまい、使用できなくなりますで電流制限用として、200 オームの抵抗をケーブルに直列に挿入することで解決しています。(LNBF は秋月電子通商で購入したジャンク品です。)
- 2 . ZDX-7100CI は GSR-3010 に比べて受信感度が悪いので、もっぱら電波の強い Ku バンドで使用していますので特に信号の減衰が気になることはありませんでした。
- 3 . 防水ケースにスイッチ本体を固定する方法ですが、頻繁に同軸ケーブルを交換する場合はちょっと不便かなと感じました。ネジで止めるとかユーザーが工夫すれば済むという程度のことではあります。以上です。